

学校生活・家庭生活に関するアンケート結果

平成29年1月24日実施

回収率：教師100%

子ども100%

保護者98%

【指標：3.2】

			前期	中期	後期	10学年	平均
大きな心	1挨拶	子ども	3.3	3.4	3.4		3.4
		保護者	2.9	3.2	3.6		3.2
		教師	3.2	2.6	2.6	2.8	2.8
	2言葉遣い	子ども	2.9	3.2	3.2		3.1
		保護者	3	3.2	3.6		3.3
		教師	3	2.2	2.4	2.4	2.5
	3公共物・自分の物	子ども	3.8	3.3	3.8		3.6
		保護者	2.5	3.1	3.8		3.1
		教師	3	3	3.4	3.4	3.2
	4よく聞く	子ども	3.3	3.3	3.8		3.4
		保護者	2.6	3.3	3.6		3.2
		教師	3	2.4	3.4	3.2	3
	5掃除、お手伝い	子ども	3.2	3.5	3.4		3.3
		保護者	2.8	3.1	2.8		2.9
		教師	3.2	3	3	3.2	3.1
しっかり学ぶ	1勉強にふさわしい環境	子ども	3.5	3.1	3.6		3.4
		保護者	2.6	3	3		2.9
		教師	3.4	3.4	3.4	3.4	3.4
	2学習に適した掲示物 (道徳コーナー)	子ども	3.5	3	3.1		3.2
		保護者	2.8	2.3	2.5		2.5
		教師	3	2.8	3.2	2.8	3
	3目標(まとめ、交流)	子ども	3.3	3	3.5		3.2
		保護者	2.8	2.7	2.9		2.8
		教師	3.2	3	3	3	3.1
	4表現	子ども	3.5	3.2	3.6		3.4
		保護者	2.7	3.2	3.2		3
		教師	3	3.4	3.2	3	3.2
	5助け合う支持的風土	子ども	3.7	3.6	3.7		3.6
		保護者	3.5	3.6	3.5		3.5
		教師	3.2	3.4	3.6	3	3.3
	6授業中の発表や活動	子ども	3.1	3.3	3.6		3.3
		保護者	2.8	3.3	3.5		3.2
		教師	2.8	3.4	3	3	3.1
まけない体	1行事でチャレンジ	子ども	3.9	3.8	3.8		3.8
		保護者	3.8	3.9	3.9		3.9
		教師	3.8	3.8	3.6	3.4	3.7
	2食事のマナー	子ども	3.7	3.7	3.7		3.7
		保護者	2.8	3.1	3.2		3
		教師	3.2	3.6	3.8	3	3.4
	3外遊びや部活動	子ども	3.9	3.8	3.8		3.8
		保護者	3.8	3.8	3.6		3.7
		教師	3.8	4	4	3.6	3.9
	4朝ご飯	子ども	3.9	3.8	3.9		3.9
		保護者	3.5	3.8	3.6		3.6
		教師	3.6	3	4	3.2	3.5
	5早寝早起き	子ども	2.7	2.9	3.3		2.9
		保護者	2.9	2.9	2.9		2.9
		教師	2.4	3	3.2	2.8	2.9
三者別	私の3つの目標	子ども	3.7	3.4	3.7		3.6
	小中一貫教育のよさの実感	保護者	3.7	3.4	3.5		3.5
	ICT機器の活用	教師	3	3.2	3.8	3.6	3.4

【考察】

○研究発表会が良い通過点となり、①研究主題に即した授業づくりの効果が現れてきている。

②道徳コーナーの改善が図られてきている。

○「小中一貫教育の良さの実感度」は高く、保護者は満足している。

■「挨拶」、「言葉遣い」の評価が、教師と子どもや保護者の評価のズレが多い。

教師のめざす像とのギャップがある。→「めざす像」の共有が必要である。(保護者の理解)

→立ち止まって…を意識付け、鍛える。

→パブリックスピーキングの徹底と
日常の言葉遣いの指導(教師が範を示す。
生徒会が呼びかける)

→生徒会・委員会が呼びかける。
(ロールプレイ、モデルを示す)

■「学習に適した家庭における掲示物等(学習環境整備)」や「早寝早起き」に課題がある。

→家庭訪問や学級だより等日常的に啓発

→PTA活動の目標に上げる。

→養護教諭と連携した学級活動の充実。

保護者:重点目標達成のための連携アイデア 等

週1回片付けの日など(引出、ロッカーのチェック)などを通して、身の回りのことから変わってほしいです。家でもそのような日を作ろうと思います。

教師:重点目標のアイデア

- 地域、保護者と協働した、挨拶運動ができればと思います。
- 黙動清掃ができるといいと思いますが。
- 毎日の繰り返しだと思います。
- 1日中の中で振り返りをさせ、意識を持たせる必要がある。
- 挨拶・・・教師がしつこく生徒に挨拶(廊下等で)
- 掃除・・・10分間の掃除ができていない。→委員会活動を通して。掃除指導を通して。
- 生徒会活動を通して挨拶の改善。委員会活動を通して掃除時間内の充実。
- 全体的に子どもたちの努力している姿は認めてあげたいですが、もう一歩前進した行動や姿につなげられればといつも感じています。

子ども:『僕・私の頑張る3つ(あいさつ、家庭学習、個人)の目標』(新・家庭教育宣言)

* 項目毎に、各自で振り返りをしている。

- 色々お手伝いをして楽しかったので、またやりたいです。(1年)
- 早寝早起きを毎日して、学校に早く行きたいです。(1年)
- 字をきれいに書けたので良かったです。(1年)
- 靴並べが上手にできたから良かった。(1年)
- 僕は、空手の練習を頑張りたいですね。(1年)
- 9時まで勉強を終わらせる。ご飯を食べるのが遅くて、食べ終わった後に、算数をしていて遅くなって、漢字もちょっと遅くなって、お風呂に入って、漢字がちょっと残ってしまった。(3年)
- 挨拶は、立ち止まって出来ました。家庭学習は70分間集中してできました。早寝早起きは、毎日しっかり取り組めました。これからもしっかり続けたいです。(7年)
- 登下校中に地域の人に自分から挨拶できた。ワークを解いたり自学をしたりした。毎日予習復習ができた。